

年度 2007 学期 前期	曜日・校時 水 3	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語 I Comprehensive English I		
対象年次 1 年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) Ed	科目分類 外国語科目(英語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスマワー 担当教員: 小笠原真司 / Eメールアドレス: ogasa-s@nagasaki-u.ac.jp / 研究室: 教育学部 6 階 618 /オフィスマワー: 水4 金3			
担当教員(オムニバス科目等)			
<p>授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標</p> <p>授業のねらい: このクラスは、英語の文法の復習を行い基本構文の修得をしてもらい、簡単な英字新聞記事であれば、辞書なしでなんとか大意がとれるようにします。また、リスニングや音読の訓練も行い、英語の音に対して、自信が持てるようにします。</p> <p>授業方法: 演習形式で行います。指定されたテキストは、決められた範囲を予習しておくことが必要です。特に、英文の読解に力を入れて指導します。テキストを利用して、リスニングや音読の練習を集中的に行い、英語の音に対して自信をもてるようにします。担当者から指定された英文は、家庭で十分練習しておくことが必要です。</p> <p>授業到達目標: 英語の重要な文法の復習を行い、英語の基本構文を修得し、簡単な英字新聞記事を読めるレベルまで指導します。具体的な目標は、語彙レベルでは、2000 語から 3000 語レベルの修得を目指し、TOEIC において最低 400 点はクリアできるようにします。余裕のある学生は、500 点や 600 点の突破を目指します。</p>			
<p>授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む)</p> <p>授業内容(概要)</p> <p>毎回、授業の最初には、テキストを用いた音読やリスニング活動から行います。これは、テキストから音読やリスニングの英文を毎回指定しますから、家庭で必ずテキストについている CD を使いながら練習し、この活動に参加してください。成績の 20% は、この活動にて評価します。英語のリズムや音から英語を学ぶことも大切です。</p> <p>次にテキストのリーディング教材を読んでもらいます。この教材は、毎回担当者が授業時に読むべき教材を指定し、時間を制限して読んでもらい、大意をつかんだり、必要な情報を読み取る練習を行います。このリーディング教材は家庭学習としてさらに精読してきてもらいます。次回の授業において、その精読の確認を行います。てもらいます。</p> <p>英語の力をつけて、TOEIC において最低 400 点をクリアするためには、大学での授業に加えて家庭での学習が必要となります。英語が苦手な学生いると思いますが、担当者から指示された家庭学習や予習を行えば、必ず英語の力は向上します。がんばってください。</p>			
<p>第1回 オリエンテーション、テキスト リーディング教材1 テキスト Unit 1 基本英会話1</p> <p>第2回 テキスト リーディング教材1,2 テキスト Unit 1 基本英会話 2</p> <p>第3回 テキスト リーディング教材 2,3 テキスト Unit 1 基本英会話 3</p> <p>第4回 テキスト リーディング教材 3,4 テキスト Unit 2 主語の使いこなし</p> <p>第5回 テキスト リーディング教材 4,5 テキスト Unit 4 名詞節</p> <p>第6回 テキスト リーディング教材 5,6 テキスト Unit 4 名詞節</p> <p>第7回 テキスト リーディング教材 6,7 テキスト Unit 4 名詞節</p> <p>第8回 テキスト リーディング教材 7,8 テキスト Unit 6 現在完了</p> <p>第9回 テキスト リーディング教材 8,9 テキスト Unit 6 受動態</p> <p>第10回 テキスト リーディング教材 9,10 テキスト Unit 7 第5文型</p> <p>第11回 テキスト リーディング教材 10,11 テキスト Unit 9 使役動詞</p> <p>第12回 テキスト リーディング教材 11,12 テキスト Unit 9 知覚動詞</p> <p>第13回 テキスト リーディング教材 12,13 テキスト Unit 10 比較</p> <p>第14回 テキスト リーディング教材 13 テキスト Unit 11 関係節</p> <p>第15回 定期試験</p>			
キーワード			
教科書・教材・参考書	教科書(テキスト): テキスト A Basic Training for Phrase Reading and Repeating (Kinseido) 1,850 円 テキスト コミュニケーションのためのパターン別英文 600(Kinseido) 1,900 円 (第1回目の授業時に教室にて販売します)		
成績評価の方法・基準等	定期考査70%、毎回の音読、リスニングテスト30%で行います。		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ / 学習・教育目標			
備考(準備学習等)			